

## 情報学のためでない情報教育

萩谷 昌己

東京大学 情報理工学系研究科

### <概要>

人工知能やデータサイエンス等の浸透により、情報学以外の多くの分野で情報教育の充実と高度化が求められている。実際に、ほとんどすべての専門分野において何らかの情報教育が行われており、新たな試みも始まっている。日本学術会議の参照基準は、各学術分野の定義を与えその特性を述べており、各分野で必要とされる情報教育に関する記述も含まれている。以上に加えて文部科学省による各種の事業に関連して、各分野における情報教育の現状に関する調査も進められている。以上の調査を通して、決して情報学分野のためではない情報教育の重要性を確認し、それをもとに初等中等教育において求められる情報教育について概観する。本講演は、日本学術会議情報科学技術教育分科会、情報処理学会情報処理教育委員会、文部科学省の各種事業における活動をもとにしている。

### 講演者略歴

昭和 55 年 3 月東京大学理学部情報科学科卒業。昭和 57 年 3 月東京大学大学院理学系研究科情報科学専攻修士課程修了。昭和 63 年 3 月京都大学理学博士。昭和 57 年 4 月 京都大学数理解析研究所助手。昭和 63 年 10 月京都大学数理解析研究所助教授。平成 4 年 4 月東京大学理学部助教授。平成 5 年 4 月東京大学大学院理学系研究科助教授。平成 7 年 11 月東京大学大学院理学系研究科教授。平成 13 年 4 月より東京大学大学院情報理工学系研究科教授。平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月東京大学大学院情報理工学系研究科研究科長。平成 23 年 10 月より日本学術会議会員。平成 29 年 6 月より情報処理学会情報処理教育委員会委員長。